



2024-25 年度 国際ロータリー会長テーマ
『ロータリーのマジック』
RI 会長 ステファニー A. アーチック

川崎北ロータリークラブ会長テーマ
『時代の変化と融合し、新しいロータリーライフを』
会長 波木井 輝昭

Rotary
川崎北ロータリークラブ

川崎北ロータリークラブ会報

会 長 波木井 輝昭

幹 事 石坂 想

会報委員長 大塚 正一

事務所：〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104 TEL 044-722-8037 メール：knrc@nifty.com

URL：http://kawasaki-north-rc.blue.coocan.jp/

例会：毎週水曜日 12：30 二子玉川エクセルホテル東急

第 3090 例会

(本年度第 29 回)

令和 7 年 3 月 26 日 (水)

点 鐘

波木井輝昭 会長

司会と斉唱

丸山久 会場監督

半澤剛 ソングリーダー
「手に手つないで」

会員数 37 名	出席 21 名	欠席 16 名
(対象外 2 名)		出席率 60.00%

前々回訂正	欠席 16 名	MAKE UP 4 名
(対象外 2 名)		訂正出席率 71.43%

お客様紹介

波木井輝昭 会長

クラーク記念国際高等学校 横浜青葉キャンパス・教員・キャンパス長
船越大毅 様

クラーク記念国際高等学校 横浜青葉キャンパス・教員
中島健太 様、藤原雄希 様

クラーク記念国際高等学校 横浜青葉キャンパスIAC
岩永優翔 様、内田心優 様、大川華恋 様、細田夏月 様、宮地亮成 様、
森山央葵 様、五十島志穂 様、男全聖子 様、田中悠衣香 様

川崎鷺沼RC 小川湧三 様

会長報告

波木井輝昭 会長

1. 先週に引き続き、岩手県大船渡市の山林火災被災地支援の募金箱を回させていただきます。
ご協力のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。
2. 第 2 グループ現・次期合同 会長・幹事会のご案内が届いております。幹事：川崎鷺沼 RC
日時：5 月 14 日 (水) 18 時開会 場所：松楽菜館
※ 石坂幹事、次年度谷口会長・松山幹事と共に出席して参ります。
3. ロータリー米山記念奨学会より、世話クラブ委嘱状ならびにカウンセラーへの委嘱状・ハンドブックが届きました。
峯岸雅宏カウンセラーにお渡しします。宜しくお願い致します。

幹事報告

石坂想 幹事

1. 地区からの来信
① 2025 学年度 新規米山奨学生・カウンセラーの為のオリエンテーション開催のご案内が届いております。
日時：2025 年 4 月 20 日 (日) 13：00-16：30
場所：ホテルプラム
※ 出席予定：大塚 G E、横山次年度地区幹事、峯岸地区委員・カウンセラー

2. 他クラブ例会臨時変更

● 川崎麻生 RC 4 月 4 日 (金)
移動例会「とん鈴」 誕生日当日賞

4 月 25 日 (金) 休会

3. 次週 4 月 2 日 (水) 例会前 11：15 より、テラスルームにて理事会を開催します。
理事・役員各位のご出席をお願い致します。

委員会報告

横山芳春 次年度地区幹事

先般の地区研修協議会、当クラブと横浜あざみロータリークラブさんの関係者の方、大勢ご出席いただきましてありがとうございました。7 月 4 日に地区の役員、委員の全体会議があります。それから 7 月 8 日の日にはクラブ活性化セミナーがありますので、副幹事の方、事前にまたアナウンスはしますが、なるべく早めにスケジュールを入れていただいて、必ずご出席いただきますよう、よろしくお願いいたします。

横浜あざみロータリークラブ幹事 一楽祥子 様

今年も 5 月 27 日に青葉台フィリアホールで、希望の風奨学金支援のためのチャリティーコンサートを行ないますので、ぜひ皆さんお出でいただきたいと思います。「風の便り」というのは、希望の風奨学金の機関紙というか、毎月出ている便りです。あまりご覧になったことはないと思いますが、この間の地区協議会の時にガバナーのお話くださった内容が詳しく載っております。奨学金と、希望の風奨学金というのはどんなものかというのをご覧になっていただきたいなと思っております。
チャリティーコンサートは震災の翌年から始めましたが、最初の 5 年間は山田ロータリークラブというところに支援をしていました。その支援が一段落したところで、希望の風奨学金というのが、震災で親を亡くした子が大学を出るために奨学金ということで、私たちもそれに賛同して、ずっとチャリティーを行っております。今年も皆様いらしていただければ、凄く楽しく素晴らしいコンサートですので、ぜひお越しください。よろしくお願いいたします。

インターアクターの海外研修報告会

クラーク記念国際高等学校 横浜青葉キャンパスIAC 田中悠衣香 様



「無念に終わった台湾研修」

今回の台湾研修では、台湾での活動や地下鉄の職業体験、夜市の訪問を楽しみにしていました。また、台湾の学校の授業に参加できる貴重な機会を心待ちにしていました。けれども私は台湾研修初日にインフルエンザになってしまったため、ほとんどに参加できずに終わりました。

そんな中、印象に残っているものの 1 つ目は、初日に行った博物館の展示です。博物館に入ると、まずその広さに驚きました。展示されているものの品数は膨大で、見所がたくさんありました。その中でも私が一番印象に残ったものは、翠玉白菜と呼ばれる翠玉で作られた白菜の形をした彫刻で、細かい彫刻の技術や色合いの美しさに心を奪われました。ガイドさんの説明によると、この彫刻は中国の伝統的な意味を込められていて、白菜は繁栄をもた

らし、小さな虫の形をした細工は豊かな生活を象徴しているそうです。翠玉白菜はとても人気があり、見るまでに15分ほど時間がかかるくらい長い列ができていました。また、私は音声ガイドを使いながら展示を見ていたので、展示の一つ一つに隠された歴史やエピソードを知ることにより深く楽しむことができました。2つ目は、現地の病院に行ったことです。初日に発熱をしてしまった私は、通訳の方とインターアクトの方の付き添っていただき、夜の救急病院へ行きました。初めて海外の病院に行ったことで不安に思っていたのですが、通訳の方や病院の先生方が親切に対応してくださったおかげで、安心して診察を受けることができました。3つ目は、最終日に行った龍山寺というお寺です。龍山寺の建物は豪華な装飾が施され、色鮮やかな彫刻や絵画が所々に見られました。龍山寺はただの観光地ではなく、地域の方々にとっても大切な信仰の場所だそうです。境内の一角では占いをしているおじさんもいて、観光客だけではなく地域の人々にも愛されている様子が印象的でした。

4つ目は、ホテルで隔離生活を送っている際、昼食や買い物にホテル内のコンビニで日本には置いてない食べ物にチャレンジしたことです。パッケージでは味の想像がつかなかったので失敗も色々ありましたが、レジの店員さんとのやり取りが孤独感を和らげてくれるひと時でした。今回の台湾研修を通じ、体調管理の重要性を改めて実感しました。予期しない事態に見舞われましたが、人々の暖かさを感じられる貴重な時間でした。もし、来年も同様の研修旅行が開催されたら、是非参加して、今回参加できなかったプログラムや現地の文化にふれることを楽しみに、充実した時間を過ごしたいと願っています。ありがとうございました。

クラーク記念国際高等学校 横浜青葉キャンパスIAC 五十島志穂 様



「未来を創る国際交流」

今回、私はクラーク記念国際高等学校インターアクトクラブの一員として、台湾研修に参加させていただきました。この研修の前にオーストラリアの短期留学に行っていたため、その経験を活かせると考えて参加を決意しました。オーストラリアでの

留学中、他分化の中で自分の考えを伝える難しさや、相手の理解の大切さを学んできました。それをもとに、異なる背景を持つ台湾の方々との交流しながら新たな視点を得るだけでなく、互いに学び合う時間を作りたいと思ったのです。ここでは、台湾で学んだこと、感じたことについてお話しします。

まず台湾の食文化についてです。私がオーストラリア留学中に体験した機内食はパン一つなどといったシンプルなものでした。対して台湾の機内食は金属製のカトラリーが用意されており、主菜、副菜、デザートがしっかりとそろっていて豪華だと感じました。このような配慮が、台湾の食文化の豊かさを象徴していると思います。また、ホテルのバイキングも豪華で、幅広い食べ物が置かれていて、台湾の食の多様性を存分に楽しむことができました。次に印象に残ったのは、台湾の電車での体験です。私たちが乗った日本製の観光電車の車両には、妊婦さん用のキーホルダーが設置されており、タッチすると音が流れるという仕掛けがありました。台湾の交通機関は、こうした細かな配慮や先進技術が使われているのが魅力だと感じました。

街中でもユニークな発見がありました。信号機のキャラクターが動いたり、車の信号機の下にタイマーが設置されていて、まるでカーレースのように時間をカウントダウンするのがおもしろかったです。

また、日本のアニメが台湾でかなり浸透していることにも驚きました。バスの広告やポスターなどで日本のアニメキャラをよく見かけ、文化的な影響の広がりを実感しました。さらに、故宮博物院ではAIを活用した作品紹介が行われており、現代的なアートのアートと技術の融合が素晴らしかったです。

次は、台湾の生徒との交流です。まず驚いたのは、彼らが英語、北京語、台湾語、日本語など複数の言語を自在に操るところです。日本の学校では英語や一部の外国語を学ぶことはありますが、台湾の子供達は語学力が非常に進んでいて。言語の壁を感じることなくスムーズにコミュニケーションが取れているのに驚きました。さらに、台湾の子たちはみんな明るく、個性をしっかりと尊重しているように見えました。帰り際にはお守りもいただき、今でも

その台湾の友達とはLINEでやりとりをしています。言語や文化の違いを超えて友情が深まったことがとても嬉しいですし、こうした交流が本当に貴重な体験、経験だと感じています。日本では電車やアニメなどの文化が発展しており、台湾は語学力やAIの活用において進んでいます。両国はそれぞれ独自の強みを持ちながら、技術や文化の違いを、文化の交流を通じてさらに発展できると感じました。これらの交流を通じて、私は未来を創る国際交流の大切さを強く感じます。



ニコニコリポート 土田高記 副会場監督

横浜あざみロータリークラブ 会員一同

川崎北ロータリークラブの皆様にはインターアクト創立当初から大変お世話になっております。本日はご一緒に海外研修報告を伺う機会をいただき感謝致しております。今後ともよろしくお願い致します。

川崎鷺沼RC 小川湧三 様

お世話になります。

波木井輝昭 会長、米山元章 副会長、石坂想 幹事

本日は横浜あざみ RC との合同例会です。横浜あざみの皆様、ようこそお越しくださいました。また、クラーク記念国際高等学校からも多数の皆様にご参加いただいております。皆様、例会をお楽しみください。

RLI インターアクト委員会：半澤剛 君

あざみ RC の皆様、クラーク記念国際高等学校の皆様、ようこそいらっしゃいました。本日の例会は楽しみです。先週、サリン事件の記念番組に当クラブの柳澤先生が出演されておりました。「日常の出来事には気をくばること」というお話も印象的でした。

吉田明宏 君、武田信平 君

先週 20 日 W 杯アジア最終予選では、日本代表はバーレーン代表と戦い 2 対 0 の快勝でした。この結果、開催国を除き世界最速で、8 回連続 8 度目の W 杯本大会の出場を確定させました。続いて昨日はサウジアラビアと戦い引き分けました。フロンターレは、4/25 からサウジアラビアにて、ACLE(ACL エリート) ベスト 8 によるトーナメントを戦いますが、今週 29 日の FC 東京戦からサウジ出発までの 3 週間に、中 2 日、中 3 日の 7 連戦を戦わなければなりません。厳しい戦いですので応援を宜しくお願いします。

親睦委員会：横山芳春 君、クルーズ由美子 君、松波登 君、齊木貴 君、菅沼舜 君、原浩子 君、加瀬健史 君、帯谷昌充 君、松山直樹 君

あざみ RC の皆様、クラーク記念国際高等学校の皆様ようこそいらっしゃいました。本日の例会、共に楽しみましょう。

SAA 土田高記 君

本日は国が実施している事業再構築補助金の締切日です。今回は創業 250 年、江戸時代から続く有名呉服店様からご依頼を頂きました。私の見立てだと 99% 採択されると思います。結果の出る 3 ヶ月後が楽しみです。

今後の予定

4 月 9 日 卓話：
横須賀市民生局福祉子ども部地域福祉課
終活支援センター特別福祉専門官 北見万幸 様

4 月 16 日 卓話：
元・日銀マン 金融教育ディレクター 橋本長明 様
「金融教育の概要と必要性」